

Public Relations

広  
報



<http://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/>



今月の表紙 つべつ夏まつり ~スマートボールに夢中~

特集 農林業の未来のために  
変わる町営バス 第2回

まちの話題 藤代孝七船橋市長が来町 クリンソウまつり会場で歓迎セレモニー  
第55回津別高校学校祭 さんさん館で仮装パフォーマンス

温故知新  
老人クラブのまとめ役  
高台 伊藤 良一 さん

**2012.8**  
**NO.596**

# 農を活かしたまちづくり

～農業からの地域活性化、未来ある元気な農業を目指して～



津別町の農業は、畑作を中心とし、酪農・畜産を含めた土地利用型農業が進められています。農業は、林業・林産業と並ぶ町の基幹産業として位置付けられ、約5,800ヘクタールの耕地面積において生産量の向上を目指し、基盤整備や施設整備等を進め食料自給率の維持向上を図ってきました。

一方、農家数は農業従事者の高齢化や後継者不足の進行で減少している現状にあり、引き続き、町の基幹産業として地域の農地を維持していくため、生産体制の再編成や農地の効率利用に関する環境整備が必要となっています。

## アンケートから見える 津別農業の現状

本年、農業者を対象に、集落・地域が抱える人と農地の問題について、アンケート調査を実施しました。

調査の結果、今後10年間に地域内の人・農地に問題が生じると感じている経営体が45%で、特に若年農業者の減少と高齢化の進行が課題との回答が多く得られました。

また、地域を持続可能なものとするために何らかの対策が必要と考えられている経営体が70%で、地域維持の方策として農業生産法人や集落営農などの取り組みが必要との回答です。

次に、後継者の確保状況については、後継者のめどがついていない経営体が約57%と半数を超えており、将来に向け青年就農者の確保対策が必要との回答が68%となっています。

これらの調査結果から、引き続き農家戸数の減少が続くと考えれば、少ない農家戸数で地域全体の農地を維持できるような農業生産体制を図っていく必要があります。地域のあるべき農業構造・農業展開の方向を明確にし、地域全体で取り組んでいかなければなりません。



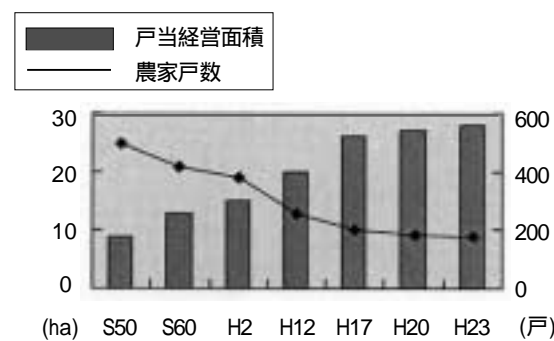
## 農家戸数の減少と 規模拡大

離農や高齢化により農家戸数の減少は予想以上に進んできました。このため、少なくなった農家戸数で地域全体の農地を継承していくこととなり、経営規模が拡大しています。

農家戸数では平成22年の382戸に対し平成22年181戸と47%までの減少となり、一方、戸当り経営面積は平成22年の14・5ヘクタールに対し平成22年では29ヘクタールと2倍の増加となっています。

このことから、労働力の確保や労働時間の軽減、農業機械の大型化による導入費用の経済負担など規模拡大に伴う課題もあります。

<津別町の農家戸数と 1戸当たり経営面積の移り変わり>



## 未来ある津別農業を

津別町も近隣の市町村と同様に、農業従事者の高齢化や後継者不足が課題となっていますが、これら課題を克服しようと頑張っている各種団体があります。

町内外での研修や農業者・関係団体との交流など、多くの情報交換を行い、未来ある津別農業へと活動しています。

J A つべつ「フレッシュ・ミズ」

代表 安部ちなみさん

「フレッシュ・ミズ」は、農家のお嫁さんで構成する団体です。

私たちの活動は、同じ農家のお嫁さんとしての情報交換や農協、役場のイベントへの協力、研修旅行などです。皆で協力し、楽しく活動を行っています。

私は町外からお嫁に来て、知り合いも少なかった時に、同じ農家のお嫁さんという立場で色々な話が出来たようになったことは、大変良かったです。

農業は、天候に左右される仕事です。良すぎても、悪すぎてもダメです。都会ではお祭りや花火大会などで季節を感じますが、私は種まきや

麦刈り等で季節を感じます。農村地帯ならではの素晴らしいことだと思います。

これから農業を続けていくのに色々な問題があると思いますが、次世代に安心してバトンタッチできるように頑張っていきたいと思っています。



## 美幌地区農業士会 津別支部

支部長 小野寺慶典さん

美幌地区農業士会は、美幌町・大空町・津別町の指導農業士・農業士ら50名の会員で組織されています。会員は、畑作・酪農など専業農業者に加え、畑作と肉牛の複合農業者など、様々な農業者となっています。

私は、その中で「指導農業士・農業士」という肩書にプレッシャーを感じながらも、色々な情報交換・交流が出来ていることが大変良かったと感じています。

J A つべつ青年部

部長 竹原宏太郎さん



今、農業に必要なことは、めまぐるしく変化していく農業情勢とにかく乗り遅れないことだと思います。そのためには、今までの農業に固執することなく、柔軟に対応していくことが大切だと思います。

これからは、農業士会が情報の発信基地となるよう、3町の会員や関係機関と連携し、時代に取り残されることの無いよう毎日、農業者として努力し、頑張っていきたいと思っています。

J A つべつ青年部は40名の部員で他の市町村農業者との情報交換・交流、町内外のイベント等の協力活動を実施しています。

部長として活動を行う中で、多くの人との出会いや交流が出来ることが良かったと思います。しかし、人

この付き合い方やリーダーシップの取り方など、まだ勉強しなければならぬことは多くあります。

これからは、今まで以上に町や農協、そして農業者とのつながりを強め、農業の活性化を図り、津別町自体のブランド力をつけることが必要と考えます。そのためには農業者の大切さや楽しさを、多くの人々に知ってもらいたいと思います。また、農業に関わったことの無い人でも農業をやってみたいと思えるよう、津別農業をPRし、生産だけではなく、加工・販売などを行い、津別町から発信する農業を考えて行く必要があると思います。

これからも私たち若手農業者は、地域での行動・活動を行っていききたいと思っています。そのためには、周りの市町村からうらやましがられる「やる気」「モチベーション」を維持し、津別町の農業活性化のために努力していきたいと思っています。







毎年行われる町民植樹祭には多くの方が参加されています

町有林の樹種別状況

樹種		面積(ヘクタール)
天然林		463.65 ha
人	カラマツ	453.71 ha
	トドマツ	96.99 ha
	アカエゾマツ	162.58 ha
工	トウヒ	89.65 ha
	ストロブ	20.29 ha
林	グイマツ	21.60 ha
	その他針葉樹	39.95 ha
	その他広葉樹	1.28 ha

昭和57年 『愛林の町宣言』

津別町は、面積の約86%もを森林を擁する道内有数の森林地帯で、森林の年間生長量28万㎡(1石が0.278㎡で100万石と言われる由来)が日本一と言われていいます。この豊かな森林資源の恵みに感謝し、緑を守り育てる意識を鮮明にし、豊かな町を築き社会に貢献していくために宣言を行いました。



宣言に合わせて、愛林思想の高揚を図るため「愛林五則」を制定しています。

1. 自然に親しみ、樹木を愛し、明日へ、のびる美しい私たちの森林をつくります。
1. うるおいある生活と文化の向上に役立つ、価値ある私たちの森林をつくります。
1. 野生の鳥獣や自然の景観を守り、緑豊かな私たちの森林をつくります。
1. 山火事や病虫害を防ぎ、活力あふれる私たちの森林をつくります。
1. 限りない自然のめぐみと未来を培う<sup>ゆた</sup>かな郷土を守る私たちの森林に感謝します。

今後の動向

人工林の多くを占めるカラマツは、伐採する林齢に達したことから、概ね8ヘクタールを標準的な伐採面積として、市況などの情勢により一部伐採面積の変更については検討を加えるものとしています。また、間伐は、優良大径材の生産を目指し長伐期施業に向けた一定保育基準により実施していくこととしています。

平成22年度より、健全な森林育成を図るとともに持続的な二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)吸収量を維持していくことを目的とした「森林J-VER制度」を実施しており、これまでに森林吸収量をクレジット(J-VER)化できる吸収量は、3300トンあり、得られた資金を森林の管理費用とし、地域活性化にも活用していきます。

また、「森林認証」については、独立した認証者の審査機関が一定の基準を基に、適切な森林管理や持続可能な森林経営が行われている森林及び経営組織などを認証して、それらの森林から生産された木材・木材製品にラベルを貼り付けることにより、消費者の選択的な購買を通じて生物多様性の保全や持続可能な森林経営を支援する取り組みで、消費者の環境への関心の高まり、木材のトレーサビリティ(流通における生産者情報などの伝達の仕組み)に配慮するものとなっている取り組みに積極的に関与し、環境へ配慮した森林づくりを推進します。

山は大切な財産 山を守り育てる

津別町の面積の86%が森林で、その中で1,342ヘクタールが町有林と なっています。これまで植林された人工林は6割となっていて、樹種は、カラマツ、トドマツ、アカエゾマツで全体の90%を占めています。森林は、様々な恵みと公益的な機能を私たちにもたらしてくれます。これからも大切に守り続けていかなければなりません。

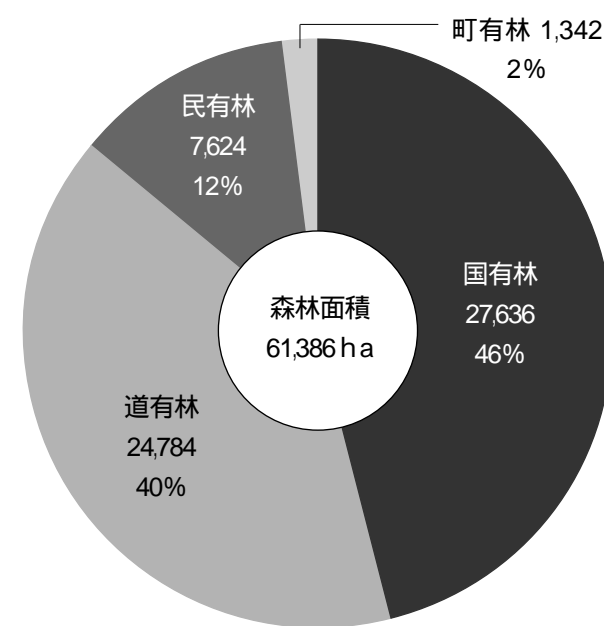
町有林の施業(整備)経過

町有林の本格的な整備は昭和29年に始まり、積極的な用材林の育成を目指して、この年に第1次となる経営計画が策定され、昭和39年には第3次の森林整備計画が樹立されています。その後、5年ごとに整備内容の充実を図りながら、現在の第12次(平成21年から5年間)の森林施業計画へとつながってきています。

植林の始まり

津別町の人工林は、大正10年に東岡でカラマツの苗木が植えられたのが始まりと言われています(町史)。植林が本格化したのは戦後のことで、国有林、道有林で始まり、その後町有林や民有林で行われるようになりまし。現在人工林の多くは、その時代に植えられたものです。

津別町の森林(ヘクタール)



林業の始まり

江戸時代の安政年間(松浦武四郎が津別を訪れた頃)に、漁具にする材料として活汲付近で伐採をした記録が残っています。明治40年頃にはマツ手軸の生産が始まり、これが津別町で初めての工場と言えます。



昭和初期の相生貯木場での風景



## 相生線・上里線混乗スクールバスの運行方法について

路線名	相生線	上里線
運行開始日	平成24年10月1日から	
運賃	無料	
運行日	運行日 月曜日から土曜日まで 運休日 ・日曜日 ・年末年始(12/31~1/3) ・災害等で通行できないとき 運休日でも学校行事等で必要と認められた場合は、運行することがあります。	運行日 月曜日から土曜日まで 運休日 ・日曜日、祝祭日 ・学校の休校により送迎を要さない日 ・年末年始(12/31~1/3) ・夏休み、冬休み期間は、火・金曜日。ただし、火・金曜日が祝祭日の場合、変更することがあります。 ・災害等で運行できないとき 運休日でも学校行事等で必要と認められた場合は、運行することがあります。
時刻表	時刻表は下の表をご覧ください。(代表的な停留所のみ紹介しています。)	
運行経路	相生市街地内 元のドライブインふもと(秋山さん)を発着場として、旧国道を通ります。その他の地域 現行の町営バスと同じ路線です。	里美から津別バスターミナルまで 現行の町営バスと同じ路線です。
フリー乗降	フリー乗降を行います。次の区間ではできません。バス停をご利用ください。 道路交通法で定められている停車禁止区域 運転手が交通安全上、危険と判断する場所 既存のバス停に近い場所(概ね50mを目安としますが、バスベイが近い場合は、安全性からできる限りバスベイをご利用ください) 沼沢入り口バス停から本岐市街中心交差点までの区間 共和5線(大井さん前)から津別バスターミナルまでの区間	フリー乗降を行います。次の区間ではできません。バス停をご利用ください。 道路交通法で定められている停車禁止区域 運転手が交通安全上、危険と判断する場所 既存のバス停に近い場所(概ね50mを目安としますが、バスベイが近い場合は、安全性からできる限りバスベイをご利用ください) 豊永公住前から津別バスターミナルまでの区間
乗降制限区間	高校前から津別バスターミナル間 上り(相生発)便 降車のみ可能 下り(津別発)便 乗車のみ可能	豊永公住前から津別バスターミナル間 上り(里美発)便 降車のみ可能 下り(津別発)便 乗車のみ可能

### 10月1日からの相生線時刻表

この時間帯より多少前後することがあります。

津別行	便	便	便	便	便	便
相生発	6:12	7:20	8:40	13:00	16:50	19:00
本岐発	6:30	7:40	8:58	13:18	17:08	19:18
津別着	6:45	7:57	9:13	13:33	17:23	19:33
(北見乗継)	6:56	-	9:20	-	18:11	-
相生行	便	便	便	便	便	便
(北見乗継)	-	-	12:00	15:22	18:01	20:05
津別発	回送	8:02	12:10	16:10	18:20	20:10
本岐発		8:17	12:25	16:25	18:35	20:25
相生着		8:35	12:43	16:43	18:53	20:43

### 10月1日からの上里線時刻表

上里行	便	便	便
月~金	土曜日	月~金	
津別発	7:00	12:20	16:00
里美着	7:25	12:45	16:25
津別行	便	便	便
月~金	土曜日	月~金	
里美発	7:30	12:50	16:30
津別着	7:55	13:15	16:55

## 変わる町営バス 第2回

# 混乗スクールバスになる相生線と上里線

町営バスの再編については、広報7月号では全体像をお知らせしました。2回目の今月号では、10月1日より町営バスから混乗スクールバスに変わる相生線と上里線についてお知らせします。

相生線と上里線の運行方法は、左の表の通りです。町営バスと大きく変わるのの次の点です。

### 定期券、回数券について

10月1日以降、町営バスの定期券や回数券については払い戻しを行いません。定期券はその点に注意してご購入ください。また、回数券は使い切るか9月までに払い戻しを受けてください。

乗車料金 無料となります。  
 運行日 相生線はこれまで毎日運行していましたが、10月からは月曜日から土曜日まで、日曜日は運休します。  
 上里線は、これまで通り日曜日と祝祭日が運休のほか、夏休み、冬休みの期間は火曜日と金曜日の運行になります。  
 運行経路 相生線は、発着場所が旧相生駅前(元ドライブインふもと(秋山さん前))に変わり、旧国道を通る経路に変わります。上里線は現行と変わりません。  
 運行時刻 相生線が1日6往復、上里線は1日2往復です。主な時刻は、次ページ下段の時刻表をご覧ください。  
 乗降 路線の大部分がフリー乗降になります。ただし、危険な場所や本岐市街地の一部

部(津別市街地内など)ではフリー乗降はできませんので、ご注意ください。詳細は左の表をご覧ください。  
 乗車制限 混乗スクールバスは料金が無料となるので、民間業者との競合を避けるため、乗降を制限する区間を設けます。場所は右下の図の通りです。津別バスターミナルから、相生線は高校前バス停まで、上里線は豊永公住前バス停までです。上り線は降車のみ、下り線は乗車のみとなります。  
**決まった便に乗る人は事前登録をしましょう**  
 スクールバスに乗るためには予約が必要ですが、毎回同じ時間のバスを利用する人は、事前に登録しておくことで便利です。

小・中学生や高校生、定期的に病院などへ通う人は、バスに乗る時間や場所が決まっています。そうした人は、内容をあらかじめ登録しておけば、登録内容に変更がない限り予約があるものとして取り扱います。そのため、乗るバスが決まっている人は事前に登録しておけば、毎回予約をする手間が省けることとなります。もちろん、乗る時間や場所が変わったなど、登録内容に変更が生じたときは、その都度の連絡が必要となります。  
 事前登録は、予約の手間を少しでも軽くしようとする制度です。上手に利用してください。  
 なお、事前登録の受付は、おつてご案内します。





藤代孝七船橋市長が来町  
クリンソウまつり会場で歓迎セレモニー

クリンソウまつり3日目の6月24日、津別町を初めて訪れた藤代孝七船橋市長の歓迎セレモニーが行われました。  
佐藤久哉津別観光協会長と佐藤多一町長の歓迎のあいさつに続き、藤代市長が「私自身植物が好きで洋ランを育てています。クリンソウが群生するこの森には、ぜひ来たいと思っていました。クリンソウを見て、本当に安らぎを覚えることができました」とあいさつされました。

藤代市長はまた、自然が豊かな津別町と今後子どもたちの交流を深めていきたいとの考えを示し、両自治体のさらなる交流の進展に期待を寄せていました。



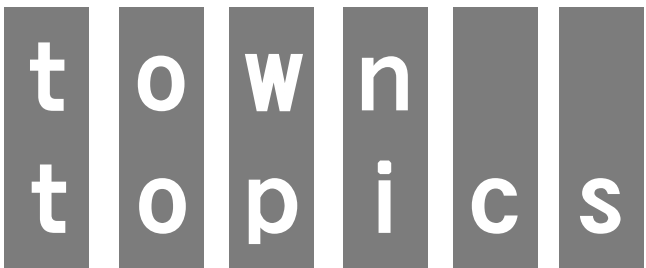
元五輪選手・岩谷さんが指導  
グレステンスキー講習会開催



7月15、16日の2日間、つべつグレステンスキー場で、スキー講習会が行われました。

インストラクターはサラエボオリンピック代表選手の岩谷高峰さん。「グレステンスキーを利用したアルペンスキーの基本動作のマスター」をテーマに、子どもたちやスキー愛好家44人が真剣な表情で技術の習得に努めていました。

最初はぎこちない動きだった参加者も、岩谷さんの分かりやすい指導で見る見る上達していました。



まちのわだい

いちいの園等経営移譲へ  
恵和福祉会と基本合意書を取り交わし

特別養護老人ホーム「いちいの園」、デイサービスセンター及び居宅介護支援事業所の経営移譲を進めるため、7月15日、町と美幌町の社会福祉法人 恵和福祉会（西澤寛俊理事長）との間で基本合意書を取り交わしました。

建物、車両、備品等の無償譲渡や勤務を希望する職員の継続雇用、老朽化に伴う管理上必要な修繕の費用負担など、この基本合意書の内容に基づき、平成26年4月1日の経営移譲に向け、細部の協議を進めます。



火災に備えて万全の態勢を  
津別消防演習実施

6月24日、平成24年津別消防演習が、津別小学校グラウンドと町内各所で行われました。

演習には津別消防署から17名、消防団から110名（うち美幌消防団6名）が出動し、小隊訓練や消防ポンプ車操作などの訓練を披露。合間には津別中学校吹奏楽部の演奏があり、参観者は息の合った音色を楽しみました。

消防庁舎前の道道では、模擬火災訓練の一環としてサイレンを合図に一斉放水も行われ、団員たちは



はみな真剣な表情で練磨の成果を発揮していました。

丸玉産業の最新設備にびっくり  
小中学校同期会で工場見学



6月22日、津別小中学校同期会（主催＝同実行委員会・原田英機代表）に参加した21名が、丸玉産業（株）津別工場及び津別単板協同組合の工場見学に訪れました。

前日にランプの宿・森つべつで旧交を温めた参加者たちは、翌朝、丸玉産業の担当者の案内で工場を見学。最新鋭の設備がそろそろきれいな工場にみんな驚いていました。

今回集まったのは、津別小学校または津別中学校に在籍した、昭和17年4月～昭和18年3月生まれの方々。町を育て、歴史を創った人たちが、貧しい時代の影響を受けながらも元気に70歳を迎えた意義深い同期会でした。

第55回津別高等学校校祭  
さんさん館で仮装パフォーマンス

7月14日と15日の両日、第55回津別高等学校祭が行われました。

14日は学級発表に続いて恒例の仮装パレードが行われ、学年毎のテーマに沿って仮装した生徒たちが山車を引き、津別高校からさんさん館までの道のりを行進しました。

その後、さんさん館の多目的広場を会場に仮装パフォーマンスが行われ、審査の結果、「新撰組」をモチーフに本格的なよさこい踊りを披露した1年生チームが優勝。

生徒たちの熱気あふれる踊りに、200人を超える観客からは盛んな拍手が送られていました。

たくさんの方が訪れました  
ふれあい広場、友愛セーブル

7月22日、高齢者や障がい者の社会参加と地域住民とのふれあいを目的とした「第21回つべつふれあい広場」（津別町社会福祉協議会主催）が、町民会館で開催されました。

会館前には焼き鳥や豚汁などの屋台、介護用品の展示・販売所、炊出し実演コーナーなどが並び、館内ではふれあいステージやお楽しみ抽選会、更生保護女性会による「第39回友愛セーブル」が行われました。



多彩な催しに、今年も多くの町民が会場を訪れていました。

野生大麻ゼロ作戦！  
今年も大麻の抜き取り実施



7月17日、津別ライオンズクラブ、北見保健所、津別町環境衛生推進協議会などから37名が参加し、野生大麻の抜き取り作業。野生大麻ゼロ作戦が行われました。

北見保健所管内には、野生大麻が多く自生していることで知られ、大麻を悪用した犯罪が社会問題化していることから、大きく生育する前のこの時期に行われたものです。

みなさんの頑張りで、今年は町内4か所で1万1千本ほどの大麻が抜き取られ、全てその日のうちに埋め立て処分されました。

2012

# 津別ウッドクラフト展

～ 作品募集 ～

あったらいいなあ、こんなもの

使って楽しい、飾って楽しい、リビングを彩る「木」の用品



私たちは森の恵みや大切さを理解していても、生活の中ではつい忘れがちです。日常の暮らしの中で、使いながら木や森の良さを身近に感じられるようなものがあれば、もっと自然と仲良くなれるように思います。生活の中にある用品が「使って楽しい、飾って楽しい」をキーワードにした木工クラフトとして生まれてくるよう、クラフト展を実施します。みなさんからの応募をお待ちしています。

## 作品の搬入・搬出場所

・場所 つべつ木材工芸館 ☎0152 - 76 - 3335  
〒092 - 0225 網走郡津別町字共和127-7

・日時 搬入日時 / 10月8日(月)～10月14日(日)  
午前10時～午後4時  
搬出日時 / 11月7日(水)～11月12日(月)  
午前10時～午後4時

大人の部 最優秀賞(1点)賞金10万円  
(賞金により買い取り)  
優秀賞(2点)賞金2万円

## 子どもの部

ジュニアの部 最優秀賞(1点)図書カード1万円  
優秀賞(2点)図書カード5千円

シニアの部 最優秀賞(1点)図書カード1万円  
優秀賞(2点)図書カード5千円

部門共通 審査員特別賞(数点)賞金1万円(子どもの場合は図書カード3千円)  
副賞として入賞者全員に津別の特産品

審査会 10月22日(月)  
展示会 期間 / 10月23日(火)～11月4日(日)  
場所 / つべつ木材工芸館

## 応募・問い合わせ先

津別町役場 産業振興課 林政グループ  
〒092 - 0292 網走郡津別町字幸町41  
☎0152 - 76 - 2151(内線259)  
FAX 0152 - 76 - 2976  
E-mail sangyo1@town.tsubetsu.hokkaido.jp  
出品申込書は津別町のホームページからもプリントアウトできます。  
<http://town.tsubetsu.hokkaido.jp/>

2011年  
子どもジュニアの部  
最優秀作品  
「どんぐりの葉っぱの皿」



2011年  
大人の部  
最優秀作品  
「玉子の灯火」

応募受付期限 平成24年10月3日(水)必着

応募資格 どなたでも応募できます。

応募部門 大人の部

子どもの部(中学生以下)

ジュニアの部...小学4年生以下

シニアの部...小学5年生以上

応募規定(作品規定)

- ① 作品の素材が木(根・葉・実を含む)であること。もしくは、木が重要な機能を果たしているもの。
- ② 作品の縦・横・高さの合計が180cm以内であること。
- ③ 未発表の作品であること。
- ④ 応募点数は1人5点まで。

応募方法 所定の申込書に必要事項を記入し、右記へ郵送または持参ください(FAX・メール可)。記入いただいた個人情報の取り扱いに関しては応募要項をご覧ください。

出品料 無料(搬入、搬出に要する経費は出品者の負担とします)



活汲小中学校リコーダーアンサンブルとRECつべつの演奏



津別中学校吹奏楽部が練習の成果を披露



揃いのハッピーで千人おどり

第42回つべつ夏まつり開催  
今年もたくさんの人でにぎわいました

7月7日、8日の両日、河岸公園にて「第42回つべつ夏まつり」が開催されました。7日の前夜祭では、活汲小中学校リコーダーアンサンブルとRECつべつ合同の爽やかな音色に続いて、津別中学校吹奏楽部が日ごろの練習成果を披露。つべつ千人おどりや五月会の寄附によるもちまきも行われ、夜が更けるにつれ多くの人出で盛り上がりました。クライマックスの花火大会では、津別煙火師会の解散に伴う寄附により、例年より多い600発もの花火が夜空を彩り、観衆から大きな歓声が上がっていました。

地元のロックバンド、ザ・プレッシャーと山鳴太鼓保存会の演奏で幕開けした8日の本祭では、恒例となった川のぼり大会、特産ビーフまつり、カラオケ大会などが催され、



アンガールズと田川寿美のステージ



川のぼり大会今年の部で優勝した堂藤君

家族連れなどが思い思いに初夏の一日を楽しんでいました。

また、午後からは屋外ステージでHBCラジオ公開録音が行われ、北海道出身のフォークシンガー中田雅史のライブ、人気お笑いコンビ、アンガールズの爆笑コント、実力派演歌歌手、田川寿美の艶のある歌声がステージ前広場に集まった観衆を魅了していました。

## 津別町・美幌町・大空町 差し押さえ品の一般公売をします

津別町、美幌町、大空町の3町で税金滞納者から差し押さえた財産を、一般の方に入札方式で売却する合同公売会を行います。誰でも参加できますので、ぜひ、ご参加ください。

日程 平成24年8月24日(金)  
下見開始時間 午前9時30分  
公売開始時間 午前10時30分

場所 大空町女満別西3条3丁目 大空町女満別研修会館  
名称 網走郡3町(津別町・美幌町・大空町)差押財産合同公売会  
留意事項

- ・参加者本人を確認できるもの(免許証、保険証等)をお持ちください。
- ・印鑑(認印)をお持ちください。
- ・落札した場合は、現金のお支払いになります。
- ・落札品は、当日中に自分で持ち帰りいただきます。
- ・公売予定品の詳細(写真等)は、各役場の収納担当窓口で、8月10日頃から事前に見ることができます。

問い合わせ先 住民企画課収納担当 ☎76 - 2151(内線218)







まつたに たかふみさん / 平成元年5月生まれ / 津別町役場勤務 / 一条通在住

# 青春

くるーずあっぷ

「母の実家があるので、津別には小さいころからよく遊びに来ていました」と話すのは、今年4月から津別町役場に勤めている松谷隆史さん。

北見市出身の松谷さんは、北見柏陽高等学校を卒業後、北海学園大学経済学部に進学。地域経済学を専攻し、ゼミでは道内各地のまちおこし活動を研究するなど、入学当初から公務員を意識して勉強を続けてきました。

だ町で、自然の豊かさにも魅力を感じたからです。

所属は住民企画課税務収納グループで、主に住民税を担当。「専門知識など、教えられることはかりませんが、先輩たちが優しいので楽しく仕事しています。住民の方に名前を覚えてもらえるよう、地域に密着した職員になりたいです」と抱負を語ってくれました。余裕ができた小学生の時からやっているサッカーのほか、いろんなスポーツにもチャレンジしたいとが。

# 温故知新

【412】

## 老人クラブのまとめ役

伊藤 良一 さん



いとう りょういちさん / 昭和11年6月、津別町で生まれる / 76歳 / 高台在住

「80歳までは今の役目を頑張つて、あとは若い世代の人に引き継ぎたいですね」と話すのは、今年から津別町老人クラブ連合会会長を務めている伊藤良一さん。町内14地区老人クラブのまとめ役として、組織の活性化や催し事の運営などに奮闘されています。

津別の農家で生まれ、10代の頃から家業の手伝いをしてきた伊藤さんは、26歳のときに神奈川県自動車部品会社に就職し故郷を離れます。途中、工場は栃木県に移りますが、合わせて

30年あまりを関東で過ごし、会社を退職後、父親が体調を崩したのを機に、平成9年、津別に戻られたそうです。

若い頃は達美地区の青年団長を務め、「当時は近所の若者が集まる古い会館があり、そこでみんなでお酒を飲んだり演芸会を催したのが楽しい思い出です」と、懐かしむ伊藤さん。そんな世話好きな人柄もあってか、平成13年に柏寿園老人クラブの会長に推されます。「亡くなった父も地区の世話役みたいなことが好きでしたから、こつこつ縁も父親譲りなんじゃないか」と笑います。

65歳以上の町民630人余りが加入する津別の老人クラブですが、60代、70代前半の入会者が年々少なくなっているのが現状。入会率を高めるとともに、各地区老人クラブの交流を活発にすることが伊藤さんの願いです。「忘年会や新年会など、まずは地区会長同士の交流の機会をもっと増やして、横のつながりを広げたいと思っています」。

また、津別町共同募金委員会会長を務めるなど、地域のボランティア活動にも熱心に取り組み伊藤さんです。

# 健康いきいき

## 熱中症を防ごう

熱中症は高温多湿の室内外に長時間居ると、人が本来持っている体温を調整する働きがこわれて、体内に熱がたまり、いろいろな症状が現れ、重症になると意識障害や時には死亡することもあります。

こんな症状なら熱中症？  
軽症：めまい、立ちくらみ、筋肉痛、汗が止まらない  
中程度：頭痛、吐き気、体がだるい、虚脱感  
重症：意識がない、けいれん、高い体温、まっすぐに歩けないなど

### こんな日は熱中症に注意

- ・気温が高い
- ・湿度が高い
- ・風が弱い
- ・急に暑くなった
- ・こんな人は特に注意
  - ・体調の悪い人
  - ・持病のある人
  - ・肥満の人
  - ・暑さに慣れていない人
- ・熱中症予防は「水分・塩分補給」と「暑さ」対策です
  - ・こまめに水分をとる
  - ・水分の他に塩分もとる、新鮮な果物や野菜を毎日の食卓に。ま

たスポーツ飲料を薄めてとる。でも糖分があるのでとりすぎに注意

- ・外出時は日傘、帽子、涼しい服装で、日陰を歩く
- ・室内では扇風機の使用、カーテンやすだれなどを使って直射日光を遮断する
- ・保冷剤や冷たいタオルで首などを冷やす
- ・高齢者の注意
  - ・のどが渇かなくてもこまめに水分補給を
  - ・室温が高くても感じにくくなる、室温を計り涼しく
- ・幼児は特に注意
  - ・幼児は体温調節能力が十分発達していません。また背が低く地面からの距離が近いので、大人より高い気温を感じます。

### 熱中症が疑われたときには

- ① 涼しい場所に避難
- ② 衣服を脱がせ体を冷やす
- ③ 冷水を飲ませる
- ④ 意識がない、水分がとれないときには救急車を

暮らしを支える

# 税

## 消費税等の中間申告

個人事業者の方で、前年分の確定消費税額が一定金額を超える方は、中間申告書を提出するとともに、消費税額及び地方消費税額を納付しなければなりません。

中間申告と納税が必要な方  
個人事業者の方で、平成23年分の確定消費税額が48万円を超える方は、中間申告と納税が必要です。

この「平成23年分の確定消費税額」とは、平成23年分の確定申告により確定した消費税の年税額をいい、期限後申告又は修正申告等が行われた場合には、これらによって確定した消費税の年税額をいいます。消費税と地方消費税を合わせた額ではありません。

中間申告の方法  
次の2つの方法がありいずれかの方法によることができます。

前年実績による中間申告  
仮決算に基づく中間申告（事業状況が平成23年と著しく異なる場合などのとき）

申告と納付期限  
確定消費税の額が48万円を超え400万円以下の方は平成24年8月31日（金）までに申告・納付をしてください。振替納税をご利用の方の振替日は平成24年9月27日（木）になります。

# 各種医療費助成事業の受給者証は届いていますか

町では、北海道と共同で医療費の助成事業を実施していますが、この受給者証は毎年7月に更新しています。現在助成の対象になっている方には、7月下旬に送付していますが、届いていない方は役場担当まで問い合わせ願います(各種助成事業については、下記または役場ホームページをご覧ください)。

## 乳幼児等医療費助成事業

### 助成の対象を中学生まで拡大しています

小学生以上の方には受給者証は交付していません。今までどおり医療機関等で支払いを済ませてから、その領収書を役場に持参して医療費の請求をしてください。



## ひとり親家庭等医療費助成事業

### 父子家庭の方も、助成の対象になります

ひとり親家庭で、18歳未満の児童・生徒及びその児童等を養育をしている方が対象です。住民税非課税世帯の方は、児童等が20歳未満まで対象となります(ただし、学生等は在学証明書等が必要です)。医療機関で受給者証を提示することで、医療費の助成が受けられます。ただし、親の外来は支払いを済ませてから、領収書を持参して役場に請求してください。

## 重度心身障がい者医療費助成事業

身体障害者手帳の1～2級と3級(ただし、3級は内臓疾患に限る)療育手帳「A」判定の方などです。医療機関で受給者証を提示することで、医療費の助成が受けられます。

後期高齢者医療被保険証を交付されている(65歳以上で一定の障がいのある方)住民税課税世帯の方は、1割の自己負担となりますが、後期高齢者医療保険も同じ1割の窓口負担ですので、受給者証は交付されません。

ひとり親家庭及び重度心身障がい者医療助成の各受給者(中学生まで)で、住民税課税世帯の方は医療費の1割を自己負担しています。乳幼児等医療費助成と同様に、役場に領収書を持参して請求することで1割分の助成が受けられます。

小学生以上の方で乳幼児等医療費助成を受ける方、新たに助成の対象となる方は、役場担当に申請してください。健康保険証と印鑑、身体障害者手帳等持参願います。

各種医療費の助成は、受診月から2年以内です。早めに申請してください。所得制限を超える方は、医療費助成の対象とならない場合があります。

## 問い合わせ先

保健福祉課健康医療グループ福祉医療担当 ⑨番窓口 ☎76-2151(内線229)

# お知らせ

## information

### インフォメーション

まちづくりに対する疑問、ご意見をお寄せください。  
住民企画グループ ☎ 76-2151  
FAX 76-2976

功労者・善行者及び文化・スポーツ賞の推薦について  
町と教育委員会では11月3日の文化の日に、町政の発展や振興に貢献し、その推進に寄与された方や他の模範となるような行いをされた方、文化活動やスポーツ活動で顕著な功績を残された個人と団体の方に、毎年表彰を行っています。  
清掃活動や地域への奉仕活動など、目立つことなく善行を長年にわたり行っている人

がありましたら、町へ推薦してください。  
表彰の種類

- ・功労表彰(自治・消防・産業開発・社会福祉・教育文化)
- ・善行表彰
- ・文化賞、文化奨励賞
- ・スポーツ賞、スポーツ奨励賞
- 推薦締切日 9月3日(月)
- 推薦先
- ・功労と善行 総務課庶務グループ
- ☎76-2151(内線209)
- ・文化とスポーツ 中央公民館社会教育グループ
- ☎76-2713

## むし歯ゼロのお友だちを紹介しします

6月19日に実施した3歳児健診で、むし歯ゼロのお友だちを紹介しします。  
渡辺 郷くん(緑町)  
金内 来暖くん(旭町)  
兼平 陽季くん(旭町)  
大松 莉緒ちゃん(豊永)  
問い合わせ先 保健福祉課健康医療グループ

☎76-2151(内線231)  
健康医療グループ  
☎0157-2316160

土地の境界についての相談を受けています

お隣の土地との境界が分からなくて困っている、測量した境界の位置に納得してもらえない等、土地の境界については、認識の違いからたびたび問題が起きます。法務局では、こういった場合の対応のアドバイスをしていますので気軽に「相談ください」。  
また、相談内容によっては法務局で行っている「筆界特定制度」を利用して解決できるかもしれません。「筆界特定制度」は、法務局で扱っている土地の境界(筆界)の現地における位置を特定する制度で、「裁判より手続きが簡単」「資料収集の負担が軽減される」などの利点があります。  
申請人となるのは、土地の所有権の登記名義人(登記上の所有者)等となります。費用は、申請の手数料と、必要がある場合に行う測量の費用となります。  
問い合わせ先 釧路地方法務局登記部門 筆界特定室

☎0157-315027  
釧路地方法務局北見支局

# 核のない平和な世界を願って



## 「非核・平和の町宣言」の決議

世界の恒久平和と豊かで安全な地域環境を守ることは、全世界の共通の願いであります。

この切なる人類の願いにかかわらず、今なおこの地球上には大量の核兵器が蓄積され、核実験・核競争が行われ、この脅威から解放されておりません。核兵器の使用は地球を破壊し、すべての人類、すべての文明を破滅させるものであります。

世界唯一の被爆体験国である日本国民は、この過ちを再び繰り返さないために、核兵器の廃絶を世界に訴え続け、核競争に歯止めをかけなければなりません。

愛林の町を宣言している私たち津別町民は、緑豊かな自然と郷土を守り子孫に伝えるためにも、非核三原則の作らず・持たず・持ち込ませずの理念を尊重し、恒久平和の実現を願い、ここに「非核・平和の町宣言」をする。

以上、決議する。

平成10年9月25日

北海道網走郡津別町議会

今年で67回目の終戦記念日を迎えます。しかし、今なお広島・長崎の原爆の後遺症に苦しむ多くの人たちがいます。

核も戦争もない平和な世界は人類の願いではありますが、テロと報復戦争が繰り返されています。

津別町は、平成10年9月に左記の「非核・平和の町宣言」を行い、核兵器の廃絶を訴えています。



平成14年に建立された「平和の碑」

また、平成14年には幸町の忠魂碑跡地に「平和の碑」を建立し、恒久平和の実現を願っています。さらに、平成21年に、連帯して世界恒久平和の実現を願う「平和市長会議」に加盟しました。



社会を明るくする運動  
標語入賞作品発表

第62回社会を明るくする運動  
標語コンクール(社明運動  
津別町推進委員会)の入選作  
品が決まりました。たくさん  
のご応募ありがとうございました。  
「最優秀賞のみ掲載」  
小学生の部 大矢根聖人くん  
「みんなには 笑顔のたねを  
あげようね」(活汲小4年)  
中学生の部 藤原美優さん  
「つなげよう 未来に向かう  
思いやり」(津別中1年)  
一般の部 近藤秀樹さん  
「手をつなぎ 心をつないで  
育てあい」(本岐)

道が「苦情審査委員会制度」  
道が行った業務や制度の内  
容を審査する制度が、「北海道  
苦情審査委員会」です。  
皆さんに代わって、「苦情審  
査委員会」が中立的な立場で道  
の機関に対し、必要な調査等  
を行います。審査の結果、道  
の業務に不備な点や制度に問  
題があるときは、道の機関に  
是正や改善を求めます。審査  
結果はおよそ2か月です。

皆さん自身の利害  
にかかわる苦情であ  
れば、「苦情審査委  
員」に申立てができ  
ます。  
申立て方法は、苦  
情申立書(道のホー  
ムページからダウン  
ロードできます)に  
苦情等を記載し、郵  
送、ファックス、メ  
ールで。  
問い合わせ先  
北海道総合政策部  
知事室道政相談セ  
ンター  
☎011-204-5022  
(内線21-706)

HP <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/dsc/kujyou.htm>  
メール [kujyou.koueki@pref.hokkaido.lg.jp](mailto:kujyou.koueki@pref.hokkaido.lg.jp)  
FAX 011-241-8181

北方領土返還要求  
署名コーナーの設置

「北方領土返還要求強調月間」  
に伴い、北方領土返還要求の  
署名コーナーを次の場所に設  
置します。多くの皆さんのご  
協力をお願いいたします。  
設置期間  
8月1日(水) -  
8月31日(金)  
設置場所  
役場  
正面玄関ロビー  
名簿に記載された個人情報

8月は  
運動強調月間

については、政府要求・請願  
用にしか使用いたしません。  
問い合わせ先  
総務課庶務グループ  
☎76-2151(内線208)

北海道里親研修大会  
開催のお知らせ

全道の里親が一同に集う  
「北海道里親研修大会」が、8  
年ぶりにオホーツク管内で開  
催されます。一般参加も自由  
ですので、ぜひ、里親制度に  
触れる機会としてご参加くだ  
さい。  
大空町出身の講師・神田  
山陽さんの特別講演もありま  
す。

日時 9月9日(日)  
午前10時~午後3時  
(途中参加可)  
場所 北見芸術文化ホール  
(北見市泉町1丁目2  
番22号 ☎0157-  
310909)  
入場無料・予約不要  
内容  
午前11時から特別講演  
演題 「家族と私」私が生  
まれ育った家庭」  
講師 講師・神田山陽氏  
午後1時15分から全体会議  
「私にとって家族とは」

スマホでアダルト料金を請求された!

産業振興課  
商工観光担当  
☎76-2151  
(内線258)

Q スマートフォン(多機能付  
き携帯電話)で無料のアダルト  
サイトをみつけ、動画をク  
リックすると突然、「ご登  
録ありがとうございます」  
9万8千円をお支払いくだ  
さい」と請求する画面が出  
た。退会希望のメールを送  
ると、業者から「電話する  
ように」というメールが届  
き、電話連絡したところ  
「登録済なので退会するに  
も料金がかかる」と言われ  
た。有料を確認できる画面  
はなかったのだが請求画面は  
消えないし、何度も請求メー  
ルが届く。

消費生活相談

A こうした架空請求に対しては必  
要に応じて電話の受信・着信拒否機  
能の利用、メールアドレスの変更を  
行い、事業者とは一切、連絡  
を取らずに無視することです。  
スマートフォンは子どもた  
ちの間にも急速に普及してい  
ます。安全に使用するために、  
スマホ用のフィルタリングサ  
ービスの利用やウイルス対策  
ソフトを入れるなどのセキュ  
リティ対策を講じましょう。  
消費生活のご相談は  
美幌消費者協会  
☎・FAX 72-0366  
月~金曜日(祝日を除く)  
午前10時~午後4時

主催 北海道、全国里親会  
北海道地区里親会連絡協  
会、くるみ里親会  
問い合わせ先  
大会実行委員会事務局(北  
見児童相談所)担当 横堀  
☎0157-2413498



神田山陽氏

国立北海道障害者職業能力開発校  
入校前適性相談の実施について

対象者 就労意欲のある障がい者  
実施期間 平成25年3月15日まで  
問い合わせ先  
最寄りの公共職業安定所  
又は、北海道障害者職業能力開発校  
(砂川市焼山60番地)  
☎0125-52-2774 FAX0125-52-9177

消防団員募集

津別消防団では、消防団員を募集し  
ています。地域を知るあなただからこ  
そ、地域防災の要として活動してみま  
せんか。

消防団とは?  
市町村に設置される消防機関で、消  
防署と連携して地域を守ります。  
消防団員の立場は?  
消防団員は権限と責任を有する非常  
勤特別職の地方公務員です。



活動の内容は?  
消防署や関係機関と連携して、平  
常時は各種訓練や予防活動を行い、  
火災時は消火活動、地震や風水害  
時には救助・救出等を行います。  
入団資格は?  
・津別町に居住している人  
・年齢18歳以上の健康な人  
まずはお電話を!  
問い合わせ先  
津別消防署 ☎76-2189

交通安全情報

見えていますか  
まわりの危険

住民企画課  
住民企画  
グループ

夏休みシーズンに入ると、  
自動車の長距離運転の機会が  
増えてきます。土地勘のない  
旅行先で、案内標識を探すの  
に夢中になったり、地図を見  
ながら運転した、という経験  
はありませんか? そんな時  
の運転を振り返ってみると、  
目標を見つげようとするあま  
り、周囲への注意力が散漫な  
いわゆる「わき見運転」にな  
っていたのが分かると思いま  
す。

また、長距離での単調な運  
転が続くと、次第に注意力は  
低下し、何も考えない状態に  
陥りやすくなります。早めに  
休憩するなどして、意識的に  
気分転換に努めることが大切  
です。  
この時期は、自動車の交通  
量はもちろん、歩行者や自転  
車利用者も増えてきます。子  
どもや高齢者を事故から守る  
ため、普段以上の注意を払い、  
自動車を運転しましょう。

8月は、町道民税第2期  
国保税第3期の納入月です

納期限は 8月31日

口座振替をご利用の方は預金口座の残高を確認し  
てください。

問い合わせ先 ☎76-2151 税務担当(内線220・221)  
収納担当(内線218)

納涼盆踊り大会

8月15日(水)午後7時から

悪天候の場合、16日午後7時に順延となります。

毎年好評のアメリカン盆ダンス

目指せ!優勝賞金 子ども・大人仮装盆踊り  
津別の特産品が当たるお楽しみ抽選会

会場 津別神社境内  
仮装申し込み 当日会場で受け付けます  
問い合わせ先 津別観光協会事務局(役場内)  
☎76-2151(内線315)



楽しい仮装に会場内は笑いでいっぱい

地域安全ニュース

美幌と津別の防犯協会と美幌警察署からの情報を掲載しています。  
内容については各防犯協会または警察署にお問い合わせください。

高校生に酒類を提供

6月13日、高校生に酒類を提供した美幌町内の飲食  
店店長を警察で逮捕しました。店長は、6月9日の夜、  
予約を受けて集まった20名の客が高校生であることを  
知りながら、注文に応じてお酒を提供していました。  
飲酒したのは、部活やテストの打ち上げと称して集ま  
ったオホーツク管内の高校生で、一部の生徒は店長と  
知り合いました。未成年者の飲酒はもちろんです、  
未成年者への酒類の提供は法律で禁止されています。  
絶対にやめましょう!

自転車盗の発生

6月11日、JR美幌駅駐輪場において、鍵をかけず  
に駐輪していた自転車が盗難被害に遭いました。また、  
6月15日に、自転車のタイヤをパンクさせられる被害  
も発生しています。駐輪場で不審な行動をしている人  
物を見かけたら、ただちに警察に通報しましょう。



## 年金三二知識

問い合わせ 戸籍・年金担当  
☎ 76-2151 内線 222

後納制度が始まります

後納制度とは

これまで、国民年金保険料を納め忘れたまま2年を超えると保険料を納めることができませんでした。本年10月から3年間に限り、過去10年以内の納め忘れた保険料を納めることができるようになります。将来の年金額を増やせたり、年金の受給権につなげることができるようになります。

年金記録を確認したい方は

ご自身の年金記録については、ねんきんネット(<http://www.nenkin.go.jp>)でご確認いただけます。

後納制度は申し込みが必要です

後納制度は事前に申し込みが必要ですが、審査の結果、後納制度による納付をご利用いただけない場合があります。詳しくは、下記国民年金保険料専用ダイヤルまたは年金事務所へお問い合わせください。

国民年金保険料専用ダイヤル

☎ 0570-011-050

北見年金事務所

☎ 0157-25-9635

第11回

## つべつ紅葉マラソン大会参加者募集

～今年から受付・ゴールが津別小学校グラウンドに変わります～

開催日 10月7日(日) 雨天決行です

受付 午前8時30分～午前9時 津別小学校グラウンド

開会式 午前9時

スタート 午前10時30分

種目

- ・ハーフコース(21.0975km) 一般男女年代別
  - ・10kmコース 一般男女年代別(中学男女含む)
  - ・5kmコース 一般男女年代別・中学男女・小学4～6年男女
  - ・3kmコース 小学1～3年男女・自由参加(年齢性別は問いません)
- ハーフコース、10kmコース、5kmコースに参加する高校生は、一般男女年代別に該当します。

10kmコースに参加する中学生は、一般男女年代別に該当します。

参加料 ・一般 1,500円

・中高生 1,000円

・小学生 700円

定員 300名(先着順)

締切 申込書に参加料を添えて、下記へ8月31日

(金、厳守)でお申し込みください。また、

津別町ホームページをご覧ください。

申し込み・問い合わせ先

中央公民館内 つべつ紅葉マラソン大会事務局 ☎ 76-2713



## 離乳食教室に参加しませんか?

生後4～7か月児の保護者を対象にした離乳食(初期、中期)の教室を開催します。

教室では、講話(離乳食のポイント、進め方など)調理実習(初期、中期)試食などを予定しています。気軽にご参加ください。

日時 8月29日(水)9時30分～12時00分

場所 町民会館 和室・調理室

持ち物 エプロン、三角巾、手ふきタオル、離乳食ガイドブック

参加費 無料

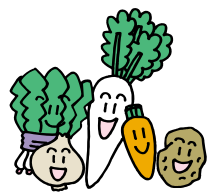
申込締切 8月24日(金)

その他 託児できます

申し込み・問い合わせ先

保健福祉課健康医療グループ

☎ 76-2151(内線332)



## 個人事業税・第1期の納期限は8月31日(金)です

個人事業税は、道内に事務所(事業所)があり、事業を行っている個人に、その所得を基礎として課税される道税です。

事業の所得から各種控除額を差し引いたものに次の税率をかけて算出します。

第一種事業	物品販売業、不動産貸付業、飲食店業など	5%
第二種事業	畜産業、水産業など	4%
第三種事業	医業、理・美容業、クリーニング業など	5%
	あん摩・はり・きゅう業など	3%

オホーツク総合振興局から送付する納税通知書で、第1期(8月31日期限)と第2期(11月30日期限)の2回に分けて納めていただきます。

問い合わせ先 オホーツク総合振興局税務課

【課税に関すること】事業税問税係 ☎ 0152-41-0613

【納税に関すること】納税係 ☎ 0152-41-0616

## 特定疾患・ウイルス性肝炎等の更新申請について

現在使用されている『医療受給者証』の有効期間が、平成24年9月30日までとなっている方は、更新手続きが必要です。更新手続きに必要な申請書類等は、医療機関にありますので、自分の該当する書類を提出してください。

受付期限 平成24年9月28日

手続き場所 北見保健所(北見市青葉町6番6号)

問い合わせ先 北見保健所健康推進課保健予防係

☎ 0157-24-4173

## 労働問題でお困りの方は「労働相談ホットライン」をご利用ください

突然の解雇、未払賃金、労働条件に対する疑問など労働問題でお困りの時は、「労働相談ホットライン」に電話し、気軽にご相談ください。電話料は無料です。

フリーダイヤル 0120-81-6105

月～金曜日(祝日を除く)正午～午後8時

問い合わせ先 北海道経済部労働局雇用労政課

☎ 011-204-5354

## 平成24年度 自衛官等募集案内

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日(1次)
航空学生	高卒(見込含)21歳未満	8/1(水)～9/7(金)	9/22(土)
看護学生	高卒(見込含)24歳未満	9/3(月)～10/1(月)	10/20(土)
一般曹候補生	18歳以上27歳未満	8/1(水)～9/7(金)	9/17(月)
自衛官候補生	男子 18歳以上27歳未満	年間を通じて行っています	8/24(金)・25(土)・26(日)
			9/19(水)・20(木)
	女子		9/28(水)・29(木)・30(金)
			9/24(月)・25(火)・26(水)
防衛大学校生	高卒(見込含)21歳未満	9/3(月)～10/1(月)	11/10(土)・11(日)
防衛医大学校生	高卒(見込含)21歳未満	9/3(月)～10/1(月)	10/27(土)・28(日)
高等工科大学校生徒	中卒(見込含)17歳未満		北見地域事務所にお問い合わせください

問い合わせ先 自衛隊北見地域事務所 ☎ 0157-23-6826

募集コールセンター(受付時間12時～20時)

フリーダイヤル ☎ 0120-063792

ナビダイヤル ☎ 0570-045818(携帯電話)

## 消防署からのお願い 各防火対象物管理者様

『北海道電力による計画停電の実施に伴う防火対策の徹底について』

北海道電力から計画停電の発表がありました。電気供給のバランスの悪化が予想された場合には、やむを得ず計画停電を実施する可能性があります。実施された場合には、電源が必要な消防用設備等が有効に機能しなくなる等、防火対策に支障をきたすおそれがあります。

次の事項を参考に防火安全を確保していただきますよう、お願いいたします。

1. 消防用設備に関すること  
(1) 消防用設備等が計画停電時に作動しない場合に備えた対応をして下さい。  
(2) 自家発電設備の機能の確保をして下さい。
2. 119番通報体制の確保に関すること  
IP電話やFAX機能付き電話等の一部の電話機では、停電時に使用不能となるものがありますので、停電時使用できない場合には携帯電話又は公衆電話で通報して下さい。

問い合わせ先 津別消防署 ☎ 76-2189